

令和5年度 事業報告書

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

I. 概要

令和5年度の日本経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類感染症に移行したことを受け、景気は緩やかな回復局面に転じたが、個人消費は力強さを欠くこととなった。デフレ脱却への期待があるものの、物価の上昇に所得の伸びが追いついていないことが大きな懸念であり、企業収益の回復が賃金上昇や設備投資に潤沢に回っていくかどうか注視される。

建設産業においては、既存の大型案件の工事が進捗し、国内建設工事の受注総額も増加したが、住宅投資はリフォーム・修繕を除き伸び悩んでいる。エネルギーや資材価格の高騰が建設需要の下押し材料の一つとなっており、ロシア・ウクライナ戦争の長期化や大幅な円安の進行という悪材料にイスラエルとハマスの戦争という悪要因が加わり、建設工事に係る諸経費高騰の傾向は今後も続くものと思われる。

また、現場の技能者不足は深刻さを増しており、資材高と相まって工期の停滞に大きな影響を及ぼしている。担い手を外国人に求める企業はますます増加する中、令和6年3月で猶予期間を終える時間外労働の罰則付き上限規制に対し、直前になり右往左往する建設業界の1年であった感がある。

このような状況の中、全圧連会員の圧送業者は、諸経費の高騰分を転嫁する受注金額の収受と技能者賃金の上昇に尽力し続けた1年であったといえる。1月に発生した能登半島地震において、わが国の地方インフラはかくも脆いものであるということが歴然となった。大規模災害から国民の命と生活を守るコンクリート構造物の施工という重要な役割を果たすべく、担い手を確保・育成し、業界が持続的に発展し続けて行けるために、施工技術の維持・向上と技能者の処遇改善に引き続き努めていかなければならない。

全圧連は、令和5年度も単協の協力のもと、労働災害防止と技術・技能の向上を推進するための全国統一安全・技術講習会を始めとする各種教育を集合形式に戻して継続するほか、時間外労働の上限規制を順守するための行政・ゼネコンへの要望、新規入職者向けの新たな教育教材の制作、若者をターゲットとした業種紹介アニメーションの製作と公開、建専連加盟の専門工事業団体と連携した海外における業種紹介活動の展開などの事業に取り組んだ年であった。

Ⅱ. 本部事業

1. 諸会合の開催

(1) 総会

前年度事業報告および決算承認、本年度事業計画書および同収支予算書の承認報告、任期満了に伴う役員改選のための通常総会を1回、定款変更と監事変更のための臨時総会を1回開催した。

第12回通常総会（通算35回）… 5. 5.29 アルカディア市ヶ谷（私学会館）（東京）

- 議事：① 令和4年度事業報告および同収支決算報告の承認について
② 令和5年度事業計画書および同収支予算書の承認の報告について
③ 任期満了に伴う役員改選について

第19回臨時総会 … オリエンタルホテル福岡博多ステーション（福岡）

- 議事：① 定款の変更について
② 監事の選任について

(2) 理事会および代表者会議

全圧連の主要な事業活動・運営に関する意思決定を行う定例の理事会を3回、その他臨時理事会を2回実施した。

第34回理事会・代表者会議（通算102回）

… 5. 4.18 AP品川（東京）およびZOOMによるリモート会議

- 議事：① 令和4年度事業報告および収支決算報告について
② 令和5年度事業計画(案)および予算(案)について
③ 任期満了に伴う役員改選について
④ 総会表彰候補者について
⑤ 建設キャリアアップシステム・技能者登録料とレベル判定手数料補助事業の継続について
⑥ 建専連の外国人技能実習生受入事業の開始について
⑦ 愛媛県コンクリート圧送協会からの正会員入会申込について
⑧ 第2回全国圧送技術大会について
⑨ 令和5年度通常総会について
⑩ 単協状況報告、意見交換、その他

臨時理事会 … 5. 5.29 アルカディア市ヶ谷（私学会館）（東京）

- 議事：会長・副会長等の選出について

臨時理事会 … 5. 6.22 ZOOMによるリモート会議

- 議事：① 正会員への入会申込みについて(中協コンクリート圧送事業協同組合)
② 正会員への入会申込みについて(岐阜県コンクリート圧送事業協同組合)
③ その他

第35回理事会・代表者会議（通算103回）

… 5.10.20 オリエンタルホテル福岡博多ステーション（福岡）

- 議事：① 正会員・賛助会員の組織変更について
② 令和5年度上期事業報告および収支報告について

- ③ 定款の変更について
- ④ 監事の選任について
- ⑤ インドネシアにおける職種説明会の実施（JAC）と旅費規程の改定について
- ⑥ SNS ガイドラインの策定について
- ⑦ 次年度建設マスター等の選出ブロックと、建専連の叙勲枠による推薦者の選出について
- ⑧ 時間外上限規制に関する元請への活動について
- ⑨ 国交省および建専連の取引適正化活動への対応について
（標準労務費による適正単価、安全衛生経費）
- ⑩ 第2回全国圧送技術大会について
- ⑪ 次回理事会・代表者会議の開催について
- ⑫ 単協状況報告、意見交換、その他

第36回理事会・代表者会議（通算104回）

… 6. 1. 23 都市センターホテル（東京）

- 議事：
- ① 暫定予算の執行について
 - ② 福祉共済制度の配当金と加入状況について
 - ③ SNS ガイドラインの策定について
 - ④ 就業規則の改定について
 - ⑤ 各種請求書のメール送付について
 - ⑥ 新年度の表彰候補者の選定と募集について
 - ⑦ 時間外労働の上限規制に向けた活動と国交省のモデル事業への提案について
 - ⑧ 労務費転嫁の価格交渉指針（公取委）に基づく自主行動計画の策定について
 - ⑨ 入職者数・離職者数等アンケート調査について
 - ⑩ 職人就労者数調査の実施について（建専連）
 - ⑪ 第2回全国圧送技術大会について
 - ⑫ 次回理事会・代表者会議、通常総会の開催について
 - ⑬ 単協状況報告、意見交換、その他

(3) 常務会

会長・副会長・専務理事・常務理事で構成する常務会（役員会）を4回開催、事業執行に係る事案につき審議を行った。

- ① 5年度第1回 … 5. 4. 18 AP品川（東京）およびZOOMによるリモート会議
- ② 5年度第2回 … 5. 5. 29 アルカディア市ヶ谷（私学会館）（東京）
- ③ 5年度第3回 … 5. 9. 22 味覚糖UHA館TKP浜松町カンファレンスセンター（東京）
- ④ 5年度第4回 … 6. 1. 23 都市センターホテル（東京）

(4) 建機工との連絡会議（トップ会）

常務会（役員会）と（一社）日本建設機械工業会（建機工）のコンクリート機械部会との連絡会議を開催、市場動向と活動状況の報告のほか、意見交換を行った。

… 5. 9. 22 機械振興会館（東京）

(5) 監事会

4年度期末決算指導・監査 … 5. 4. 7 全圧連（東京）およびZOOMによるリモート会議

5年度上期決算指導・監査 … 5.10. 6・10.13 全圧連（東京）およびZOOMによる
リモート会議

II. 委員会事業等

1. 経営委員会

(1) 経営革新および経営の戦略化のための事業

- 1) 令和4年度の経営実態調査を実施（4月～）。今回の調査は回答率53.4%と半数を上回る会員企業から調査回答を得た。報告書を11月に発刊し、会員および関係各所に配布するとともにホームページで公開、業界紙へのダイジェストの掲載を行った。

(2) 取引価格の適正化に向けた事業

- 1) 昨年10月に建専連を通じて発表した技能レベル別の最低年収に基づき、国土交通省が6月に公表した職種ごとの技能レベル別の年収目安、今後発表される標準労務費も考慮しつつ、建専連と連携して標準請負単価の策定を進めていく。
- 2) 全国建設労働組合総連合（全建総連）が組織する「建設首都圏共闘」と、技能レベル別最低年収の確保を達成するための今後の施策・課題等に関する意見交換会を実施するほか、新年度からの現場技能者の賃上げをアピールする「建設春闘イエローアクション2024」に参加した。

意見交換会 … 5. 7. 25 全圧連会議室

建設春闘イエローアクション2024 … 6. 2. 9 一ツ橋ホール（東京）

- 3) 公正取引委員会と内閣官房が11月に連名で公表した「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」を受け、燃料・機材費コストと労務費を価格転嫁していくための業界の「自主行動計画」の策定を協議した。

(3) 生産性向上、作業環境および労働条件の改善、福利厚生に関する事業

- 1) 時間外労働の上限規制において、回送時間を必要とするコンクリート圧送業が抱える課題について、建専連と国土交通省本省幹部との意見交換会において要望・意見発表を行った（7月）。
- 2) 時間外労働の上限規制を遵守するため、11月に日建連・全建傘下の大手ゼネコン本支店に向けて施工計画の配慮を要望する文書・チラシを配布し、業界紙へ要望内容の掲載を行った。また3月には、時間外労働の上限規制に対応できる具体的な標準作業時間を例示し要望する第2弾の文書・チラシを日建連・全建傘下の大手ゼネコン本支店、全中建に配布し、業界紙へ要望内容の掲載を行っている。
- 3) 国土交通大臣の認定を得た「コンクリート圧送工事業の施工能力等の見える化評価事業」を開始した（11月）。
- 4) 全圧連福祉共済制度を推進。3/1現在、加入率33.5%となっている。（※加入状況は「全圧連福祉共済加入状況表」を参照）。
- 5) 「コンクリートポンプ車の転倒事故を防ごう!!」と題した、「2024年版全圧連事故防止カレンダー」を作成。企業名印刷を募集し、4,168部を発注し配付した。

(4) 全圧連組織の拡大・活性化に関する事業

- 1) 愛媛・岐阜・中協の3単協の入会を得た。
- 2) 山陰単協の組織拡大（会員増）に向けた協議・活動を行った。

(5) 事業推進のための会議の開催

委員会を2回開催、幹事会を3回開催した。

1) 第 67 回経営委員会 … 5. 7. 14 松山東急 REI ホテル (愛媛) および
ZOOM によるリモート会議

- 議事：① 本年度の委員会事業計画について
② 経営実態調査の回答状況について
③ 建専連の働き方改革等アンケート結果について
④ 時間外労働の上限規制への対応に向けた活動について
⑤ 「コンクリート圧送工事業の施工能力等の見える化」評価事業の
実施について
⑥ 技能者の賃金確保に向けた国交省の動きについて
⑦ 全圧連福祉共済制度の加入促進について
⑧ 労働条件明示のルール改正について
⑨ 2024 年全圧連事故防止カレンダーについて
⑩ 意見交換、その他

2) 第 68 回経営委員会 … 6. 2. 19 AP 東京八重洲 (東京) および
ZOOM によるリモート会議

- 議事：① 全圧連座談会の業界紙掲載について
② 福祉共済事業 配当金報告と加入状況について
③ 施工能力の見える化評価事業の開始について
④ 時間外労働の上限規制に向けた活動について (資料 4)
⑤ 働き方改革の実現に向けたモデル現場事業の実施について (国交省)
⑥ 労務費転嫁の価格交渉に関する指針に基づく自主行動計画について
(公取委)
⑦ 技能実習に代わる新制度「育成就労について」
⑧ 職人就労者数調査の実施について (建専連)
⑨ 安全衛生対策項目確認表の作成について (国交省)
⑩ 新年度の経営実態調査について
⑪ 新年度事業計画について
⑫ 能登半島地震被災地への対応について
⑬ 経営委員会人事について
⑭ 単協状況報告、意見交換、その他

3) 経営委員会幹事会

委員長： 土井豊実 (千葉、有)土井企業)

幹事： 佐藤隆彦 (山形、株ヤマコン) 樋口哲之 (北海道、有札幌技建興業)

菱山豊 (神奈川、株リョウワ) (敬称略)

第 79 回会議 … 5. 6. 21 AP 東京丸の内 (東京)

議事：新年度事業計画、時間外労働の上限規制に対応するための活動展開、圧送業の
見える化評価事業の実施方法、事故防止カレンダー作成、国交省の施策動向、
経営実態調査、福祉共済制度の加入策進、本委員会の議事運営、他

第 80 回会議 … 5. 10. 26 全圧連 (東京)

議事：経営実態調査結果の分析と報告書作成、時間外労働の上限規制に対応するた
めの活動展開、圧送業の見える化評価事業の開始、標準労務費に基づく標準単価
設定、安全衛生経費項目の作成、他

第 81 回会議 … 6. 1. 24 全圧連 (東京)

議事：福祉共済制度の推進、時間外労働の上限規制に対応するための活動、国交省の
働き方改革促進事業への協力、労務費転嫁のための価格交渉指針への対応、安

2. 技術委員会

(1) 安全施工・労働災害防止および技術・技能向上のための事業

- 1) 令和5年度の全国統一・安全技術講習会を、以下のカリキュラムにて全国の単協との共催により開催。

新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことを受け、本年度より集合での講習会開催に戻すこととした。

修了会員企業には修了証明書（企業用およびポンプ車搭載用）を発行し、ヘルメット貼付用の修了シールの配布を行っている。

26単協にて開催、404社・4,231名が修了している（※開催状況は「講習会受講者内訳表」を参照）。

[令和5年度 全国統一安全・技術講習会 統一カリキュラム]

① コンクリート圧送業のヒューマンエラー

② コンクリート圧送工事における災害事故報告2022

※その他、建設業労働災害防止協会のシステムを利用したヒヤリハットアンケート調査を受講者を対象に実施。

- 2) 安衛法関係法令に定めるコンクリートポンプ車特別教育を、全国の単協との共催により開催。修了者には修了証を発行している。

17単協にて開催、会員136社・282名、員外38社・63名が修了している（※開催状況は「講習会受講者内訳表」を参照）。

- 3) 労働基準局通達に基づく特別教育再教育を、一昨年度より「コンクリートポンプ作業従事者危険再認識教育」と名称を変更し、全国の単協との共催により開催。

本年度より新たな3年間のカリキュラムを作成するとともに、新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことを受け、本年度より集合での講習会開催に戻すこととした。

[令和5年度～7年度 コンクリートポンプ作業従事者危険再認識教育カリキュラム]

頻発する事故事例の種類とその対策

修了者には修了証を更新し発行している。

20単協にて開催、287社・2,317名が修了している（※開催状況は「講習会受講者内訳表」を参照）。

- 4) 安衛法関係法令に定める足場の組立て等の業務に係る特別教育を、継続して全国の単協との共催により開催した。修了者には全圧連より修了証を発行している。

12単協にて開催、83社・197名が修了している（※開催状況は「講習会受講者内訳表」を参照）。

- 5) 安衛法関係法令に定めるフルハーネス（墜落制止用器具）の特別教育を、継続して全国の単協との共催により開催した。

17単協にて開催、74社・154名が修了している（※開催状況は「講習会受講者内訳表」を参照）。

- 6) コンクリートポンプ特別教育の実技教育統一カリキュラムについて、作成ワーキンググループを設置し制作。新年度からの導入に向けた準備を行った。

- 7) コンクリートポンプ特別教育用教材のベトナム語翻訳版を作成し、各単協での活用を依頼している。

- 8) 安衛法に定める新規入職者への雇入れ時教育の統一カリキュラムについて、YouTubeで聴

講できる動画教材として制作しホームページで紹介、会員企業における活用を周知した（3月）。

- 9) 災害事故に関する情報収集に努め、事故報告書を都度配信した。
- 10) 令和6年4月からの、リスクアセスメント対象物（ポルトランドセメント等）を取り扱う事業場に対する「化学物質管理者」「保護具着用管理責任者」の選任義務化について、厚生労働省への確認を経て、会員企業における選任者向けの教育教材の制作を、(一社)労働安全衛生コンサルタント会の協力のもと準備を開始している。

(2) 圧送施工に関する調査研究・研修・広報事業

- 1) 「第2回全国圧送技術大会」（3/23、於：日本大学理工学部駿河台校舎1号館CSTホール）の開催に向けて、大会委員会（組織委員会、実行委員会、審査・表彰委員会）の各委員の選任を決議し、後援協力依頼のほか論文・報告発表と機器展示・広告掲載を募集するとともに、準備のための委員会を開催した。

[組織委員会]

- 委員長 佐藤隆彦（全圧連会長）
幹事 土井豊実（同副会長・経営委員長）、吉良五男（同副会長）
田中徹（同常務理事・技術委員長）、共田昌一（同常務理事）
委員 十河茂幸（近未来コンクリート研究会）、和美廣喜（島根大学名誉教授）
栗田守朗（清水建設㈱）、岩清水隆（㈱竹中工務店）、
黒岩秀介（大成建設㈱）、山崎順二（㈱浅沼組）、杉山隆文（北海道大学）
久田真（東北大学）、宮里心一（金沢工業大学）、中村光（名古屋大学）、
中村成春（大阪工業大学）、熊野知司（摂南大学）、橋本親典（徳島大学）、
濱田秀則（九州大学）、鶴田達哉（全国生コンクリート工業組合連合会）、
宮川美穂（コンクリート用化学混和剤協会技術委員長・GCPケミカルズ㈱）、
荒井正直（日本建築総合試験所）、谷口円（室蘭工業大学）、
木村芳幹（㈱コンステック）（敬称略、順不同）

[実行委員会]

- 委員長 田中徹（全圧連技術委員長・神奈川）
副委員長 吉田兼治（同技術副委員長・山形）、
幹事 高野博（同技術幹事・千葉）、安藤嘉男（同技術幹事・九州）、
宮田敦典（日本大学）
委員 岸貴典（全圧連技術委員・群馬）、永田哲夫（同技術委員・近畿）、
柳井修司（鹿島建設㈱）、岩田康彦（日本建設機械工業会・㈱岩田商会）、
西本茂治（全圧連事務局）（敬称略、順不同）

[審査・表彰委員会]

- 委員長 陣内浩（東京工芸大学）
幹事 中田善久（日本大学）、鈴木澄江（工学院大学）、
吉田兼治（同技術副委員長・山形）
委員 大塚秀三（ものづくり大学）、太田達見（静岡理工科大学）、
檜垣誠（㈱フローリック）、桜井邦昭（㈱大林組）、神代泰道（㈱大林組）、
浦野真次（清水建設㈱）、南浩輔（前田建設工業㈱）、
小泉信一（ポゾリスソリューションズ㈱）、
橋本紳一郎（千葉工業大学）、温品達也（徳山工業高等専門学校）、
北口延郎（全圧連事務局）（敬称略、順不同）

[後援]

国土交通省、厚生労働省、日本建築学会、土木学会、日本コンクリート工学会
セメント協会、全国生コンクリート工業組合連合会
コンクリート用化学混和剤協会、日本建設機械施工協会、日本建設機械工業会
日本建設業連合会、全国建設業協会、建設産業専門団体連合会
建設業振興基金、建設業労働災害防止協会、建設荷役車両安全技術協会
全国建設産業教育訓練協会（富士教育訓練センター）（敬称略、順不同）

2) 第2回全国圧送技術大会 委員会の開催

[実行委員会]

- ① 第1回委員会 … 5. 4. 14 ZOOMによるリモート会議
議事：大会開催主旨、委員会人事、募集案内リーフレットの配布と告知、機器等展示・広告申込依頼、大会予算、他
- ② 第2回委員会 … 5. 8. 2 AP 東京八重洲（東京）およびZOOMによるリモート会議
議事：論文・報告発表の申込み状況と大会タイムスケジュール、機器等展示・広告の申込み状況、アンケート回答者へのノベルティ作成、表彰副賞の内容、情報交換会（懇親会）の会場変更、他
- ③ 第3回委員会 … 5. 12. 8 ZOOMによるリモート会議
議事：大会ノベルティとロゴマーク、情報交換会（懇親会）会場、大会タイムテーブル、表彰の種類と内容、大会ポスター・参加者募集リーフレットの作成・配布、大会前日準備・当日の運営マニュアル参加者へのアンケート、他
- ④ 第4回委員会 … 6. 2. 14 全圧連（東京）およびZOOMによるリモート会議
議事：大会参加者の申込み状況、優秀発表への表彰内容、アンケート回答者へのノベルティ配布、大会前日準備と当日の運営、他

[審査・表彰委員会]

- ① 第1回委員会 … 5. 12. 5 日本大学理工学部（東京）およびZOOMによるリモート会議
議事：大会概要と委員会委員紹介、論文・報告発表原稿の査読担当と修正の状況、大会当日のスケジュール・発表セッションと司会進行、優秀発表への表彰内容と選考、他
- ② 第2回委員会 … 6. 2. 8 日本大学理工学部（東京）およびZOOMによるリモート会議
議事：論文・報告原稿の採点結果、大会当日の司会進行、発表審査の実施要領、他

3) 第2回全国圧送技術大会の開催

大会 … 6. 3. 23 日本大学理工学部駿河台校舎1号館 CST ホール（東京）
情報交換会 … 6. 3. 23 ワテラスコモンホール（東京）

論文・報告発表 21 編、関連機器等出展業者 11 社、参加者 272 名により開催。大会発表の様子は YouTube によるライブ配信も行った。

表彰式では優秀な発表に対する副賞授与が行われ、アンケート回答者には大会ロゴをあしらったノベルティ（バッグ）を配布した。

大会の論文報告集はホームページで公開するほか、会員配付を行った。また、大会発表の様子は会員向けに1か月間の配信を行った。

[優秀発表等受賞者]

- ① 最優秀賞（1編） 橋本 学（鹿島建設）

- ② 優秀賞（2編） 豊田 裕（イッケン商事）／浅田 武彦（泉北ニシイ）
永田 哲夫／河野 純子（近畿生コンクリート圧送協同組合）
- ③ 全圧連賞（2編） 佐藤 亮治（金堀重機）
川西 貴士（大林組）
- ④ 審査員特別賞 真砂 和樹（日本大学）
永島 啓介（千葉工業大学）（敬称略）

- 4) 建設キャリアアップシステムの登録推進に資するべく、技能者登録料とレベル判定手数料の全額補助を本年度も継続し、会員へ活用を周知。技能者登録で22社・77名、レベル判定で23社。158名が利用した（厚生労働省の助成制度を活用）。
- 5) 建設キャリアアップシステムにおけるコンクリート圧送技能者の技能レベル判定を実施している。本年度は、会員・会員外合わせて262名の技能レベル判定を実施した。
- 6) 技術委員会において、技術委員に対する本年度の「安全・技術講習会」および「コンクリートポンプ作業従事者危険再認識教育」の講師研修を実施した（7月）。
- 7) 特定自主検査の実施状況と実態に関する調査を実施し、調査報告書を会員へ配信した（12月～3月）。
- 8) ホッパ内の残コンクリート改良剤「TERA（テラ）」の委託販売を継続実施した。

(3) 関係諸機関との連携協力

- 1) 日本建設機械工業会（建機工）……ポンプ車の安全対策・事故情報に関する情報交換を行っている。
- 2) 建設荷役車両安全技術協会（建荷協）……特自検有資格者の能力向上と資格取得PRに協力するほか、特定自主検査者研修運営などの課題改善に向け協議を行っている。
- 3) 日本建築学会…各種工事仕様書の改訂講習会に協賛を行っている。
- 4) 土木学会…暑中コンクリートの設計・施工指針策定の委員会へ参画している。
 - ・暑中コンクリートの設計・施工指針に関する研究委員会
 - 全圧連選出委員：田中徹（神奈川、㈱横浜協立）（敬称略）
- 5) 日本コンクリート工学会（JCI）…「コンクリート圧送工法指針原案作成委員会」に参画し、「コンクリート圧送工法指針2023」の発刊に協力した。
 - ・コンクリート圧送工法指針原案作成委員会
 - 全圧連選出委員：吉田兼治（山形、㈱ヤマコン） 北口延郎（全圧連）（敬称略）
- 6) 日本規格協会（JSA）…JIS関連の委員会・ワーキンググループに参画している。
 - 全圧連選出委員：田中徹（神奈川、㈱横浜協立）
 - 関係者： 高野博（千葉、有南総） 北口延郎（全圧連）（敬称略）
 - ・第1回委員会/第1回WG … 5. 7. 11 日本大学理工学部（東京）
 - ・第2回WG … 5. 9. 7 //
 - ・フィールド実験 … 5. 10. 31～11. 1 (株)サンコー（神戸）
 - ・第2回委員会/第3回WG … 5. 11. 21 日本大学理工学部（東京）
 - ・室内実験 … 6. 1. 30～31 (一財)建材試験センター（埼玉）
 - ・第3回委員会/第4回WG … 6. 3. 11 日本大学理工学部（東京）
- 7) 中央職業能力開発協会（能開協）…コンクリート圧送施工技能検定の試験問題作成を担当する中央技能検定委員の全圧連からの業界委員として以下の4名を推薦し選出している。

中央技能検定委員

① コンクリート圧送施工1級・2級

吉田兼治（山形、㈱ヤマコン） 庭野祐逸（埼玉、(有)三進圧送）
堀之内正樹（東海、㈱タニケン） 阿部健一（神奈川、㈱健商）

② コンクリート圧送施工基礎級

吉田兼治（山形、㈱ヤマコン） 山口次郎（神奈川、㈱北斗工業）

（敬称略、順不同）

[1級・2級]

第1回委員会 … 5. 5.30 中央職業能力開発協会およびリモート併設

第2回委員会 … 5. 6.29 ”

第3回委員会 … 5. 7.20 ”

第4回委員会 … 5. 8.30 ”

第4回委員会 … 5.12.20 ”

[基礎級]

第1回委員会 … 5. 6.21 中央職業能力開発協会およびリモート併設

(4) 会議の開催

2回の委員会および5回の幹事会、3回のワーキンググループを開催した。

1) 第73回技術委員会 … 5. 7.12 AP 東京八重洲（東京）およびZOOMによる
リモート会議

議事：① 本年度の委員会事業計画について

② 令和5年度 全国統一安全・技術講習会カリキュラムについて【講師研修】

③ 令和5～7年度 コンクリートポンプ作業従事者危険再認識教育
カリキュラムについて【講師研修】

④ コンクリートポンプ特別教育 実技教育カリキュラムについて

⑤ 特別教育の開催形式に関する当面の考え方について

⑥ ヒヤリハットおよび災害事故の報告書様式について

⑦ 建設キャリアアップシステムカード 技能者登録料・レベル判定手数料の
補助継続、今後のカード発行手続きの改定について

⑧ 2024年全圧連事務防止カレンダーについて

⑨ 本年度の登録コンクリート圧送基幹技能者講習について

⑩ 本年度の技能検定実施日程について

⑪ 次回技術委員会の開催について

⑫ 第2回全国圧送技術大会 工事報告発表の募集について

⑬ 幹事会人事について

⑭ 意見交換、その他

2) 第74回技術委員会 … 5.11.10 札幌ビューホテル大通公園（札幌）

議事：① 登録コンクリート圧送基幹技能者講習・試験実施報告

② 2023年10月からの足場の法改正について

③ アルコール検知器によるチェックの義務化について

④ 一人親方を労働安全衛生法の対象とする厚労省案について

⑤ 技能実習新制度と特定技能2号評価試験について

⑥ ヒヤリハットアンケート調査について

⑦ コンクリートポンプ特別教育 実技教育カリキュラムの作成について

⑧ 合図に関するアンケート調査報告

⑨ 次年度の安全・技術講習会の講習テーマについて

- ⑩ 雇入れ時教育教材の作成について
- ⑪ 第2回全国圧送技術大会について
- ⑫ 意見交換、その他

2) 技術委員会幹事会

委員長： 田中徹（神奈川、(株)横浜協立）
 副委員長：吉田兼治（山形、(株)ヤマコン）
 幹事： 高野博（千葉、(有)南総） 安藤嘉男（九州、(有)安藤工務店）（敬称略）

第76回会議 … 5. 4. 16 AP 東京八重洲（東京）

議事：新年度事業計画案、安全・技術講習会カリキュラム、危険再認識教育カリキュラム、特定技能外国人受入支援サービス、CCUS 技能者登録料・レベル判定手数料補助事業の継続、登録基幹技能者講習、第2回全国圧送技術大会、他

第77回会議 … 5. 6. 23 ホテル JAL シティ長崎（長崎）

議事：安全・技術講習会カリキュラム、危険再認識教育カリキュラム、ポンプ特別・実技教育カリキュラムの作成、特別教育開催形式の考え方、第2回全国圧送技術大会、技術委員会人事、他

第78回会議 … 5. 8. 2 AP 東京八重洲（東京）

議事：安衛法の対象拡大、アルコール検知器使用義務化、特定自主検査の実施状況、ヒヤリハット報告様式を活用した施策検討、事故報告書の改訂、ネパール・インドネシアでの職種紹介事業、他

第79回会議 … 5. 11. 10 札幌ビューホテル大通公園（札幌）

議事：セメント固着抑制剤、特自検に関するアンケート調査報告書、次年度安全・技術講習会の講習テーマ、特別教育教材作成WGの常設化、他

第80回会議 … 6. 2. 14 全圧連（東京）

議事：新年度事業計画、CCUS 助成事業理由状況、「化学物質管理者」「保護具着用管理責任者」選任義務化への対応、安全衛生対策項目確認表の作成、特別教育および危険再認識教育の運営方法、次年度安全・技術講習会の講習テーマ、他

3) 特別教育教材作成ワーキンググループ

委員：堀内高美（宮城、山孝建材(株)） 庭野祐逸（埼玉、(有)三進圧送）
 高野博（千葉、(有)南総） 安藤嘉男（九州、(有)安藤工務店）（敬称略）

コンクリートポンプ特別教育の実技教育統一カリキュラム作成につき協議を行った。

第1回会議… 5. 8. 2 AP 東京八重洲（東京）

第2回会議… 5. 9. 14 全圧連（東京）

第3回会議… 6. 2. 15 全圧連（東京）

3. 広報戦略ワーキンググループ

主査：西本茂治（全圧連）

委員：浅沼龍（岩手、(株)平和圧送） 春田一真（福島、(株)金堀重機）
 庭野祐逸（埼玉、(有)三進圧送） 松浦康則（近畿、(株)ハクロ建設）
 河野純子（近畿、近畿生コンクリート圧送協同組合）
 安藤嘉男（九州、(有)安藤工務店）
 山佐克元（九州、九州圧送事業協同組合連合会）（敬称略）

コンクリート圧送工事業界のブランド力向上、若手入職者の確保に向けたプロジェクトにつき協議を行った。

第2回会議… 5. 4. 27 ZOOM によるリモート会議

議事：会員企業の採用活動、業種紹介アニメーションの制作
他、メール審議

議事：全国圧送技術大会ロゴの制作、業種紹介アニメーションの配信・利用方法

4. 登録コンクリート圧送基幹技能者の育成

1) 令和5年度の登録コンクリート圧送基幹技能者 登録講習・試験を8/26～29にクロス・ウェブ梅田（大阪）で実施、最終日の試験は日建学院新橋校（東京）でも同時実施した。

受講・受験申込者数：65名 実際の受講・受験者数：64名

合格者：46名 合格率：70.8%（対申込者数）

2) 令和5年度の登録コンクリート圧送基幹技能者 更新講習を、インターネットによるeラーニングで実施し、208名が受講。試験で合格基準点に達しなかった受講者には、課題を送付した。

① ビデオ講習 5. 9. 2～ 9. 21

② 試験 5. 9. 2～ 9. 21（期間中に1回受験）

③ ビデオ補講 5. 9. 22～10. 1

3) 登録コンクリート圧送基幹技能者認定委員会を6回、幹事会を1回開催し、登録講習および更新講習ビデオの作成、講習運営方法、試験問題の作成などに関する審議を行った。

登録コンクリート圧送基幹技能者認定委員会

委員長： 柳井修司（鹿島建設株）

副委員長： 中田善久（日本大学）

委員： 鈴木澄江（工学院大学）、陣内浩（東京工芸大学）

南浩輔（前田建設工業株）、池田周五（プツマイスタージャパン株）、

田中徹（全圧連）、高野博（全圧連）

顧問： 十河茂幸（近未来コンクリート研究会）、和美廣喜（島根大学）

栗田守朗（清水建設株）（敬称略、順不同）

① 第1回 … 5. 4. 15 日本大学理工学部（東京）

② 第2回 … 5. 5. 20 全圧連会議室（東京）

③ 第3回 … 5. 6. 17 //

④ 第4回 … 5. 7. 22 日本大学理工学部（東京）

⑤ 幹事会 … 5. 8. 1 //

⑥ 第5回 … 5. 9. 9 //

⑦ 第6回 … 6. 2. 16 //

4) 国土交通大臣に対し、登録基幹技能者制度の運営団体としての更新申請を行った（7月）。

5) 登録基幹技能者制度を運営する専門工事業団体で組織する「登録基幹技能者制度推進協議会」に参画している。

・総会 … 5. 6. 23 ZOOMによるリモート会議

5. 優秀技能者等の表彰

1) 全圧連表彰規定に基づく優秀従業員等表彰を授与した（5月）。

① 優秀従業員表彰 2名

② 優良従業員表彰 1名

③ 特別表彰（建設マスターおよびジュニアマスター候補者） 6名

④ 役員および職員表彰 5名

- 2) 国土交通省の建設マスター審査委員会に参画、本年度の受賞候補者の審査を行った。
 全圧連選出委員：佐藤隆彦（山形、㈱ヤマコン）（敬称略）
 ・審査委員会 … 5. 8. 4 国土交通省（東京）
- 3) 令和5年度 優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）候補者4名、優秀青年施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）候補者2名を国土交通省に推薦。全員の受賞が決定し、顕彰式典が行われた。
- ① 建設マスター候補者 4名
 宮下勝則 秋山企業㈱（神奈川）
 神宮司孝二 ㈲帯那興業（山梨）
 杉山正文 ㈱藤浪組（東海）
 山本光彦 ㈲田島建設運輸（富山）（敬称略、順不同）
- ② 建設ジュニアマスター候補者 2名
 中西稔 ㈱中村工業（近畿）
 中村孝一 ㈱徳栄（九州）（敬称略、順不同）

優秀施工者国土交通大臣顕彰式典 … 5. 11. 21 文京シビックホール（東京）

- 4) 令和6年度 優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）候補者4名、優秀青年施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）候補者3名を国土交通省に推薦した。
 なお、建設ジュニアマスターの候補者枠については、国土交通省に要望を行い1名の増枠となった。
- ① 建設マスター候補者 4名
 柿崎正明 ㈱ヤマコン（山形）
 佐藤亮治 ㈱金堀重機（福島）
 角本智章 ㈲広島圧送（広島）
 藤井毅 ㈱小西商店（高知）（敬称略、順不同）
- ② 建設ジュニアマスター候補者 3名
 積郁也 ㈲晃徳圧送（東海）
 智原龍之介 ㈱波平建設（広島）
 渡部司 ㈲宮川圧送工業（愛媛）（敬称略、順不同）

- 5) (一社)建設産業専門団体連合会（建専連）の技能者向け叙勲（二類）の推薦枠により、令和5年秋の叙勲候補者として馬場治彦氏（㈱高見沢・長野）を推薦。瑞宝単光章が授与された。
 勲章伝達式及び拝謁 … 5. 11. 13 東京プリンスホテル及び皇居（東京）

6. 広報活動の推進

- 1) 全圧連ホームページによる会員および対外関係先への情報発信、PRを行った。ブランディング事業の一環として、全圧連ホームページの会員名簿に会員企業のポンプ車のカラーリングを掲載している。
- 2) 「圧送業界特集」を業界新聞に掲載、業界の活動成果とコンクリート圧送工事業の課題についてPRを行った（5月・3月）。
- 3) 常務会の地域ブロック選出役員による「コンクリート圧送業の“いま”と“これから”と題した一面座談会記事を建設工業新聞に掲載、高騰する資材・燃料・車両価格の転嫁と担い手の確保の観点から、圧送受注単価の値上げが必須であることをアピールした（12月）。
- 4) 若者に向けて圧送業の職業紹介を行うアニメーションビデオを制作し、ホームページに公開するとともに全圧連のYouTubeチャンネルで配信。業界紙にも掲載し、会員のホームペー

ジヤ SNS でも紹介できるよう活用周知を行った（3月）。

7. 関係官公庁・学会・団体との連携協力

1) 国土交通省

各種施策に関する周知・調査協力、情報配信のほか、技能者の処遇改善に向けた施策を業種横断的に協議する「建設業社会保険推進・処遇改善連絡協議会」、建設キャリアアップシステムを活用した技能者の「レベル判定システム」を行う「建設技能者能力評価制度推進協議会」に参画している。

- ① 建設業社会保険推進・処遇改善連絡協議会 … 5. 6. 15 TKP 赤坂（東京）
- ② 建専連との意見交換会 … 5. 7. 31 ホテルグランドヒル市ヶ谷（東京）
- ③ 道路局との特殊車両制度に関する意見交換会 … 5. 9. 20 全圧連（東京）
- ④ 働き方改革の実現に向けた効率的な建設工事の促進事業に関する意見交換
… 5. 12. 13 全圧連（東京）
- ⑤ 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に関する説明会
… 6. 1. 11 Teams によるリモート会議
- ⑥ 技能実習に代わる新制度「育成就労」に係る意見交換 … 6. 2. 7 全圧連（東京）
- ⑦ 建設分野技能実習に関する事業協議会 … 6. 3. 27 Teams によるリモート会議
- ⑧ 建設キャリアアップシステムのワンストップ化に係る説明会
… 6. 3. 26 ZOOM によるリモート会議

2) 厚生労働省・労働局

中小建設業向けの各種助成制度、雇用管理研修、熱中症・労働災害防止策等の周知・情報配信に努めるとともに、「人材確保等支援助成金」を受給申請し、圧送従事者の確保・育成、建設キャリアアップシステムへの登録推進に資する事業活動に活用するほか、登録基幹技能者の登録講習受講者に対して、同助成金の受給のための事務手続き支援を行っている。

3) 経済産業省・中小企業庁・全国中小企業団体中央会

各種中小企業向け支援策の情報収集、周知・提供を行った。

4) 建設産業専門団体連合会（建専連）

役員団体として理事会、企画委員会、総務部会などへ参加し、業種横断的な専門工事業界の諸課題改善に向けた活動に参画、各種調査に協力している。

- ① 総会
 - ・通常総会 … 5. 6. 15 ホテルグランドヒル市ヶ谷（東京）
 - ・臨時総会（年度第1回） … 5. 9. 6 書面決議
 - ・臨時総会（年度第2回） … 5. 11. 20 //
- ② 理事会
 - ・第1回 … 5. 5. 29 建設業振興基金（リモート会議併設）
 - ・第2回 … 5. 9. 13 //
 - ・第3回 … 5. 12. 14 //
 - ・第4回 … 6. 3. 22 リーガロイヤルホテル大阪（大阪）
- ③ 企画委員会
 - ・第1回 … 5. 8. 9 建設業振興基金（リモート会議併設）
 - ・第2回 … 5. 9. 13 //
 - ・第3回 … 5. 10. 24 //

- ・第4回 … 5.12.11 建設業振興基金（リモート会議併設）
- ・第5回 … 6. 1.29 ”
- ④ 総務部会
 - ・第1回 … 5. 5.18 建設業振興基金（リモート会議併設）
 - ・第2回 … 5. 9. 7 ”
 - ・第3回 … 5.12. 4 ”
 - ・第4回 … 6. 3.14 ”
- ⑤ 事務局長会議
 - ・第1回 … 5. 4.13 建設業振興基金（リモート会議併設）
- ⑥ 国交省本省・地方整備局との意見交換会（全圧連出席分）
 - ・関東地整 … 5. 6.29 マークグランドホテル（埼玉）
 - ・北海道開発局 … 5. 7. 4 センチュリーロイヤルホテル（札幌）
 - ・沖縄総合事務局 … 5. 7.10 沖縄産業支援センター（那覇）
 - ・東北地整 … 5. 7.24 ホテル白萩（仙台）
 - ・本省 … 5. 7.31 ホテルグランドヒル市ヶ谷（東京）
- ⑦ 才賀前会長 お別れの会
 - 6. 2.13 パレスホテル東京（東京）

5) 日本建設機械工業会（建機工）

ポンプ車の安全対策に関する情報交換を行うとともに、登録コンクリート圧送基幹技能者認定委員会の委員・講師選出に協力を得るほか、圧送マニュアルや登録基幹技能者講習テキスト等、全圧連の刊行物へ掲載する技術情報の提供協力を得ている。

- ・通常総会 … 5. 5.25 シェラトン都ホテル東京（東京）
- ・全圧連常務会（役員会）と建機工とのトップ会 … 5. 9.22 機械振興会館（東京）

6) 建設荷役車両安全技術協会（建荷協）

特自検有資格者の能力向上と資格取得 PR に協力するとともに、特定自主検査者の講師資格者の育成と各地での研修の充実を要望している。

- ・通常総会 … 5. 6. 7 ホテルメトロポリタンエドモンド（東京）

7) 建設業振興基金

建設産業活性化助成金および建設産業人材育成助成金を申請し、経営実態調査・建設キャリアアップシステムの普及に関連した事業に活用するほか、「登録基幹技能者制度推進協議会」に参画し、登録基幹技能者の評価・活用に向けた活動に協力して取り組んでいる。また、「建設産業人材確保・育成推進協議会」に参画している。

- ・登録基幹技能者制度推進協議会総会 … 5. 6.23 ZOOMによるリモート会議

8) 日本建設機械施工協会（建機協）

建設機械施工の業界団体で構成する専門部会へ参画し、建設機械に関する税制改正要望を共同で行うほか、公共土木工事の発注価格の基礎となる「建設機械等損料表」のコンクリートポンプ関連機材の損料調査を受託し実施した。

- ・通常総会 … 5. 6.16 機械振興会館（東京）
- ・第1回専門部会 … 5. 8. 9 機械振興会館（東京）
- ・第2回専門部会 … 5. 9. 1 ”

9) 富士教育訓練センター

諸会議に参加。登録コンクリート圧送基幹技能者の登録講習への講師派遣に協力を得るほか、WEB ラーニング教材である建設技能トレーニングプログラム（建トレ）に協力して

いる。

- ・ 通常総会 … 5. 5.29 お茶の水ソラシティ（東京）
- ・ 第1回事務局長会議 … 5.10.19 日建学院池袋校（東京）
- ・ 第2回事務局長会議 … 6. 3.22 //

10) 勤労者退職金共済機構（勤退共）

退職金共済制度（建退共）の周知、ホームページ等を活用した PR 活動への協力を行った。

- ・ 建退共加入促進連絡会議 … 5.10. 5 AP 東京八重洲（東京）

11) 建設技能人材機構（JAC）

特定技能外国人受入事業を共同で行う同法人の正会員・監事団体として参加。受入負担金の請求代行業務、特定技能外国人2号へ移行するための試行試験への協力、受入企業への各種支援制度・セミナーの周知を行うほか、ネパール・インドネシアでのコンクリート圧送の職業紹介事業に参加している。

① 総会

- ・ 第6回総会（定時総会） … 5. 6. 8 品川プリンスホテル（東京）

② 理事会

- ・ 第16回理事会 … 5. 6. 8 品川プリンスホテル（東京）
- ・ 第17回理事会 … 5. 6. 8 //
- ・ 第18回理事会 … 5.11.27 建設技能人材機構（東京）およびリモート併設
- ・ 第18回理事会 … 6. 3.12 建設技能人材機構（東京）およびリモート併設

③ ネパールでの職業紹介事業

- ・ ネパール送出機関との意見交換会 … 5. 5.31 建設技能人材機構（東京）
- ・ ネパールの送出機関・人材派遣機関・日本語学校へのコンクリート圧送職種紹介説明会 … 5. 7.11～ 7.13 職種紹介ビデオでの参加

④ インドネシアでの職業紹介事業

- ・ 事務局会議（第1回） … 5.10.10 ZOOMによるリモート会議
- ・ 事務局会議（第2回） … 5.11. 6 ZOOMによるリモート会議
- ・ 事務局会議（第3回） … 5.12.18 ZOOMによるリモート会議
- ・ インドネシア大使館との意見交換会
… 6. 2.22 トラストシティ・カンファレンス神谷町（東京）
- ・ 事務局会議（第4回） … 6. 3. 1 ZOOMによるリモート会議
- ・ 4団体（鉄筋・圧接・型枠・圧送）合同職種説明会（第1回）
… 5.10.21 マディウン/SMK1 メジャヤン職業訓練高校
吉田謙治技術副委員長がリモート参加し説明
- ・ 4団体（鉄筋・圧接・型枠・圧送）合同職種説明会（第2回）
… 5.12. 9 マラン/ムハマディアマラン大学
佐藤隆彦会長が現地参加し説明
- ・ 4団体（鉄筋・圧接・型枠・圧送）合同職種説明会（第3回）
… 6. 2. 3 メダン/グランド・シティホール・ホテル
佐藤隆彦会長、田中徹常務理事が現地参加し説明

⑤ 特定技能外国人2号試行試験

- ・ 2号試行試験（第1回） … 5. 8. 6 建設技能人材機構（東京）
全圧連会員より2社が参加
- ・ 2号試行試験（第2回） … 5. 9.17 建設技能人材機構（東京）
全圧連会員より3社が参加